

要事前登録
参加
無料

2023年

3月1日(水) 13:30~16:00

神戸市介護テクノロジー導入促進プロジェクト

報告会

オンライン開催

今年で2年目となる本プロジェクトでは、今までの推進課題と報告を踏まえて、神戸モデルとして初となる「介護テクノロジー導入の手引き」を作成いたしました。介護事業者の課題整理、介護テクノロジーの体験、そして導入後の機器の評価において、蓄積されたノウハウを基に、手引きの活用方法と実際の導入事例をお伝えします。介護事業者にとっては今後の機器導入へ、企業においてはマーケット拡大・参入において、ご活用いただける内容となっております。ぜひ、多くの方々のご参加をお願いいたします。

スケジュール

- 13:30- 主催者挨拶
 - 13:40- 基調講演
「顧客によりそう介護ケアの実現：自治体が支援するテクノロジー活用の意味を考える」
 - 東京大学 総括プロジェクト機構／大学院工学系研究科 特任教授 水流 聡子
 - 14:10- 質疑応答
 - 14:20- 休憩
 - 14:25- 神戸モデル「手引き」の説明と事例紹介
 - (福) 尚徳会 (特養)向陽荘
 - (福) 神戸中央福祉会 (特養)山手さくら苑
 - (福) 弘陵福祉会 (特養)六甲の館
 - 日本精密測器(株)
 - 15:45- 神戸市からの支援策
 - 15:55- 質疑応答
- ※当日の進行状況により、時間変更する場合がございます。

基調講演

水流聡子先生は、ISO/TC312サービスエクセレンス国内審議委員会委員長などを歴任され、「おもてなし」の様な無形のものを標準化し、令和3年度産業標準化事業経済産業大臣表彰されました。また、病院や施設における業務の効率化等もご支援・研究をなさっています。本プロジェクトにおいて、アドバイザーを務めてくださいました。

今回の基調講演にて、介護現場ならびに、介護業界のマーケットにおいて、神戸市の取り組みの重要性や継続の必要性について、ご講演頂く予定です。

事例紹介

介護事業所においては、施設が抱える課題別に、その課題解決に取り組んだプロセスや、壁や解決策、そして、なかなか聞くことができない失敗の具体例を含めたリアルな声・経験談を共有します。

企業からは、マーケット拡大・参入において、神戸市の事業がどのように活かされるのか、また、今後企業として望むものは何かを発表いただきます。

※オンラインのみでの開催となります

申込方法

右下QRコードもしくは、下記URLより、お申込み下さい。申込締切：2023年2月28日15:00

申込フォーム：<https://forms.gle/mL4Kv8iGCwDj7B9JA>

※当日の参加URLは、2/28 17:00までに事前登録頂きましたメールアドレスに送付致します。

企画 神戸市／お問合せ先 一般社団法人日本ノーリフト協会

e-mail noliftcare@gmail.com | TEL 078-862-8503

平日 10:00~17:00以外の時間帯でのお問い合わせの場合は、メールにてご連絡下さい。

※報告会に関する個人情報につきましては、一般社団法人日本ノーリフト協会が保管します。

